

安心・安全・独創的な 工業用精密ゴムを提供

オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応



各種工業用ゴムパッキン

業務内容

量産品製造と試作品製作
研究開発の3本柱

工業用精密ゴム部品の製造・研究開発を手掛ける高石工業。水道・ガス・エアポンプ用の最重要ゴムパッキン・Oリングを得意としており、創業以来60年にわたり、ゴムパッキンの知識と経験を活かした高付加価値、高性能製品を提供してきた。

創業時から事業の柱は「量産品製造」だ。その他、大学・研究機関の研究・開発支援を行う中で、世の中になく新規ゴム材料を共同開発する「研究開発支援」や、社内に簡易金型製作装置を備え、通常試作時より低コスト・短納期で顧客の望む試作品を製造する「試作品製作」の、合わせて3分野でのづくりに取り組み。

強み

70種以上の自社配合材料で
あらゆる製品を創造

金型技術、つくり込み管理体制、ゴム材料が同社の強み。中でも最も力を注ぐのはゴム材料の配合だ。独自の特殊配合はすべて社内設計されており、ガスや水を封じ込めるパッキンだけでなく、耐塩素、長時間使用に耐えるもの等、70種類に及ぶレシビを保有。顧客の求める性能、使用方法、コストに応じて、あらゆる配合のゴム製品を提供する。

試作品は1個から依頼を受けており、量産化を見据えた試作にも対応。豊富な経験と高い技術力を活かしたものづくりと、キュラストレーター・引張試験機・画像処理装置等、整った設備を駆使した迅速で細やかな対応が、

顧客に喜ばれている。



測定機器、試験機器も充実している

研究開発

チャレンジ精神で
顧客の悩みを解決

同社は研究開発にも注力。新規ゴム材料の開発支援として、「配合を細かく変えて最適な製品をつくりたい」「今までにない配合のゴム製品を」といった顧客の要望に応え続けている。

例えば、水素エネルギーシステムの基礎研究である、高圧水素シール用のゴムパッキンの開発に必要な試験用試料を作成。水素という非常に小さな分子を閉じ込めるため、これまでになく細やかな要望に応えた。積み重ねたノウハウや経験、知識をフル活用し、希望の試料が完成。顧客からも高い評価を得た。

社員教育

ものづくりは
人づくり

「ゴム製品の製造には、機械も使いますが、人の手」も必要です。製品づくりは人の力が大事。人づくりが大切なんです」と高石社長。高い技術力を有すると共に、自分の成長が会社の成長につながるとの気持ちで共有できる人材を育てるべく、きめ細かな教育制度を構築。日本国内、特に大阪の地の利を活かした「開発型ものづくり会社」を担う人材を育成している。

COMPANY PROFILE

高石工業株式会社

大阪
23

ISO 9001

当社の 歴史

60年前に祖父が起した企業です。皮革パッキン製造から始まり、昭和28年にはゴムパッキンの生産へと移行しました。ガスや水道に使うパッキンをつくっていますので、何よりも信用が第一。50年以上にもわたってお取引を重ねる中で、1度も大きな事故を起こしたことがないと、皆様から信頼をいただいています。親身で丁寧なものづくりで、今後お客様の期待に応えていきます。

「小さなことにしつこく真剣」をモットーに、
開発型のものづくりをしています。

代表取締役 高石 秀之さん



■主な事業内容

各種精密ゴムパッキン
グ、合成ゴム精密成形品、ゴム金属焼付品等、流体シール全般等

■主な取引先(納入先)

水回り製品メーカー、
空圧機器メーカー、
油圧機器メーカー、
ガス器具メーカー 等

住 所 / 〒567-0897

茨木市主原町3-18

TEL / 072-632-3365

FAX / 072-635-1287

創 業 / 昭和22年5月

設 立 / 昭和23年4月

資本金 / 1,000万円

従業員 / 40名(大阪工場)

<http://www.takaishi-ind.co.jp/>